

阿南町社会福祉協議会

第125号

まめだかな？

長野県下伊那郡阿南町西條709 「おげんきサルビアの郷」内
TEL (0260) 22-3151



グループホームまめだかな

まめだより

ご利用者さんの無病息災を願って

こんにちは。
グループホーム
「まめだかな」で
す。まだまだ寒
い日が続いてい
ますね。

さて、まめだ
かなでは毎年1
月に田上地区
のどんど焼きに
参加していま
す。

今年は一
月十六日に利
用者さん全員で
外に出て参加し
ました！九時に

点火されると、たちまち炎は天に
昇り、パンッパンッと竹のはじけ
る音がし激しく燃えてたちまち
おきになりました。おき火で焼い
たお餅や地区の方々から頂いた
お菓子をおいしく頂き利用者さ
ん達もとても嬉しそうでした。
田上地区の方々がお菓子をく
ださったり、利用者さん達に声掛
けをして下さり、身体だけでな
く、心も温まる交流の機会となり
ました。

ありがとうございました。

(中村美幸)

サルビア通信

新年会

笑う門には福来る！歌あり、踊りあり、また笑いありの演目でございます。最後までごゆるりとご覧いただけますよう隅から隅までずいといと御願ひ上げてまつります。

「ぼんぼこりん、ぼんぼこりんとか流れてくるよ？」綺麗な箱からは、それはそれはめんこい犬が。「くくん、腹が減ったよ。」シロと名付けられた犬は、大きくなるとおじいさんと山へ。「ここ掘れワン！ワン！」かめか



あれ？ちっとも咲かないぞ？

らは大判小判がザックザク！お宝を掘り当ておばあさんと大喜び。そこへ隣のじいさんとばあさんが。「おらっちに

も貸してくれ！」エサをこれっぽちしかもらえぬまま、山へお宝を探しに。「ひゃく、蛇やゴキブリ、ガラクタばかりでね

くかく。よくもだましたな！こうしてくれる！」傷だらけで必死に戻るも、シロは死んでしまします。泣き叫ぶ二人は、山へ墓と目印に梨の苗を植えます。梨の苗は見る見るうちに大きくなりたくさんの梨の実が。おいしそうに食べていると隣のばあさんもとへ。しかし梨の実は落ちてきません。無理やりゆすると固い梨ばかりが。「えい！こう

してくれ！」梨の木は切られてしまい、じいさんは臼を作りシロに餅をつきます。すると？チリンチリン。小判がザッ



乾杯～！

クザック！腰を抜かす二人から臼を奪う隣のじいさん。餅をつく



サルビア劇団フィナーレ

泥餅ばかりが「人を馬鹿にしおつて！」シロの形見をまさかりで壊し燃やされ悲しむ二人は、灰だけでもと集めます。すると風で舞う灰からはきれいな花が咲きます。今日は殿様が通る日。花が咲くと殿様は大喜び。褒美をもらう二人を覗く隣の二人は、灰を奪い殿様を待ちます。姫を連れ登場する殿に「そ〜れ〜！」？ちっとも咲かず「痛い痛い！」灰が目に入って痛がる姫に怒る殿様。成敗される隣のじいさんの元に！「枯れ木に花を咲かせましょう！」「見事じゃ！今日は花咲じいさんに免じて許してやろう！」



花笠音頭



開運！おみくじ大会



爆笑！二人羽織

苦勞されている方々がいらつしやいます。今年はずいぶんたくさんの方々が溢れますよう「二期一会のおもてなし」で職員一同お待ちしております。（木村一晃）

わかば通信

調理実習

わかば（介護予防デイサービス）では、具だくさんの汁とおにぎりの調理を行いました。

「普段はお母さん（お嫁さん）がみんな作ってくれるので、ワシは何にもできません」と弱腰の方には、「一緒にやってみてもらわないとお昼ごはんはありません！」と、ちよつと厳しい言葉で励まして調理開始。でも、包丁を持つと、なんのなんのなかなかお上手です。汁の味見は九十六歳の方です。「いいに」とオツケーをもらって汁は完成。



「おにぎりなんて作ったことない」という男性は、自分で握ったおにぎりが皿に並んでいるのを見て「うまくできたな」と嬉しそうです。みんなで大盛りの汁とおにぎりをお腹いっぱいいただきます。

料理は、切ったり、味見したり、段取りを考えたりと脳を使う作業なので、認知症予防になると言われています。わかばでは、このように年に何回か昼食やおやつ作りをして、おいしく楽しく介護予防しています。

(田中徳栄)

大下条ボランティア

グループ便り

二月七日（日）に飯田市の勤労者福祉センターさんとぴあにて、「平成二十七年飯伊ブロックボランティア交流研究会」が開催され、大下条ボランティアグループから七名が参加して下さいました。当日は飯田下伊那の各地から大勢の方が参加し、持ち寄られた自慢の品の販売や、ボランティアの活動発表などもあり、活気にあふれていました。さまざまな活動をされているボランティアさん達の話を聞くと、もっとボランティア活動を活性化していかなければならないと感じました。皆さんも自分の出来ること、得意なこと、出来る時間に、気軽にボランティア活動に参加してみませんか？気軽に阿南



映画「あん」鑑賞会のお誘い

ハンセン病の後遺症を持つ女性の物語です。
皆さんお誘い合わせの上、御鑑賞下さい。

日 時 平成28年 3月 13日(日)
上映時間 第1回 10:00開場 10:30開演
第2回 13:30開場 14:00開演
会 場 県文化センター
料 金 大人(高校生以上) 1,000円(当日券1,500円)
小・中学生 800円(当日券 800円)
チケットは阿南町社協にて購入いただけます。
主 催 NPO法人飯田ボランティア協会



町社協（22-3151）まで
ご連絡下さい。

♡栄養いっぱい♡

☆おいしさいっぱい☆

お弁当はいかがですか～！？

社協では地域支援を目指し、バランスの良い手作りお弁当を配達します。
何個からでもご指定の場所にお届けします。おかずだけでもお届けします。(^^)/
週1回から毎日でもご利用できます。まずは、お気軽にご相談下さい！！



ご飯・照り焼きチキン・若竹煮・白和え・果物



照り焼きチキン・若竹煮・白和え・漬け物・果物

電話 22-3151 担当 三鈷・澤田

浄財のお礼

ご利用者S様のご家族様より多額の浄財を賜りました。社協の活動の充実に活用させていただきたいと思ひます。

また、大下条ボランティアグループのN様より、たくさんの衣料の寄付を賜りました。

紙面を通じ御礼申し上げます。有難うございました。



日頃から地域の皆様のご理解をいただき
ありがとうございます

お願いがあります！ 不要な布類・衣類をお譲り下さい！

『グループホームまめだかな』では、ご利用者様の日々の暮らしの中で多量の布類を使用しています。

使用頻度が多い為、不足ぎみとなっております。

ご家庭内で不要となった布類・衣類お譲りいただければ幸いです。

お持ち込みの際は、『阿南町社会福祉協議会』または、『グループホームまめだかな』までお持ちいただければ幸いです。

量が多い場合はご連絡下さい、当職員がお伺いいたします。

ご協力、よろしくお願いいたします。

電話 22-3151 担当 三鈷・澤田



編集後記

二月に入ってから、飯田・下伊那地域でもインフルエンザが流行し、息子が通う保育園でも参観日が中止になった。先日行った病院の医師が言った言葉が印象的だった。「風邪に効く薬はないから」「熱が出るのは自分の体が菌と戦っているから」。分かっているように忘れていたことだった。体調が悪いと、とかく薬に頼ってしまいがちだが、自分の体の中には風邪などに対抗する力がちゃんと備わっているのだ。もう一度自分の体を内側から見直し、免疫を高めるような生活を心掛けようと思った。

(三鈷純也)

